



町内会副会長就任挨拶

4組 脇坂 利彦

今年度から原 安正さんの後任として町内会副会長を務めさせていただきます脇坂です。
 掲示板・回覧などで連絡したように今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、町内会総会の変則的な開催、町内会最大の行事である夏祭り・公園清掃の中止など、コミュニケーションの機会が制限される状況となっています。これは、今後の町内会活動の在り方に大きく影響する課題であり、会長、役員の方々と一緒に知恵を絞り頑張りたいと思いますのでよろしくお願いします。

町内会長退任挨拶

2組 和気 茂

「世界を震撼させている厄介な新型コロナウイルス」今年に入り、1月末頃からいまだに、日常の行動や生活への制約、気遣い又景気にも大きく影響を与えている。
 早く伸びのびとした生活に戻れることを願うばかりです。
 さて、この度、町内会役員の会長職を去る4月の総会をもちまして、退任をさせていただきました。この在任9年間で大過なく務めさせて頂く事が出来たのは、町内会皆様方のご理解と、いっしょにさせて頂いた役員の皆様の細かなお力添えがあったから成し得たものと、あらためて感謝申し上げる次第です。
 この町内会長在任中有難い事に、得られた事が二つあります。一つめは、地域自治の中での諸問題に、試行錯誤しながら、やりがいも感じ対応してきたことの体験。
 二つめは、我が町内はもとより近隣町内、地域の施設等の方々など、多くの知り合いが出来たこと。このことは、今後の人生において、新たな心強い支えが出来たものと有難く思っております。
 益々の町内の発展をお祈りいたします。

町内会会計退任挨拶

3組 中尾 昭義

長らく世代交代をと思っておりましたが、この度良き後継者に恵まれ、町内会の会計職を退任いたしました。
 思えば町内会の会計を始めたのは、昭和63年12月頃でした。当時、岡山県南広域都市計画事業、田中野田区画整理事業が始まり、その一環として公会堂の移転問題が発生したことに伴い「田中野田公会堂特別会計」を担当することになりました。
 その後、平成5年から7年にかけて町内会の皆様のご協力により公会堂建設資金のご寄付を頂き、岡山市より土地を購入し、平成7年に公会堂の完成を見ることが出来ました。
 平成7年まで町内会会計は、理事の中から会計担当者を選出していましたが、町内会を法人化したことにより専任として一般町内会会計並びに公会堂特別会計に就任しました。
 また、平成8年からは夏まつりの会計、ゴミステーションの会計も担当してまいりました。
 平成8年には区画整理も進み、町内会の世帯数も次第に増し、町内会への入会金を頂くようになりました。当初は3万円、平成12年度からは2万円、平成16年度からは1万円となり現在まで続いておりません。
 高齢となりましても町内のお役に立てているという自負が毎日の生活の中でハリとなり、ボケることなく忙しくも充実した日々を過ごせたことは何よりでした。
 歴代の町内会長のもと、微力ながら尽力させていただき、何かと至らぬ点もあったと思いますが、無事務めることが出来たことに感謝しています。 ありがとうございました。